



ひまわり通信

作年は大変お世話になりました。本年もどうぞひまわりプロジェクトをよろしくお願いいたします。栽培協力者募集の準備も進んでおりますが、今号ではひまわりプロジェクト 2016 を振り返ってみたいと思います。

❀ひまわりプロジェクト2016❀

2016年の出来事を振り返ります！

震災以降に始まったひまわりプロジェクト。震災以前に、障がいを持つ仲間達と地元農家が協力し、授産事業として福島市内で農業を行っていました。その一環として行っていたのが、ひまわり栽培です。しかし原発事故による風評被害により、福島でのひまわり栽培は断念せざるを得なくなってしまいました。すると県外の団体さんから、「それならこちらでひまわりを栽培して、収穫した種を福島に送りますよ」というお言葉をいただきました。それがきっかけとなり、シャロームのひまわりプロジェクトが始まりました。お陰様で2016年も多くの皆様にご協力いただき、ひまわりの輪を広げることができました。ひまわりプロジェクト2016を振り返ってみたいと思います。

🌻協力者の皆さま🌻

今年度は最終的に251件(個人協力:53件、団体協力:198件)の皆さまにひまわり栽培のご協力をいただくことができました。春に全国の皆さまのもとへお送りした種の総量は、およそ32.6kg。福島から全国各地へと飛び立った種は、協力者の皆さまによって大切に育てられ、夏には花を咲かせ、多くの種が収穫されました。福島に送り返していただいた種の総量は、2017年1月中旬時点で約1.2トンとなりました。この場をお借りしてご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

いただいた種は唐箕がけをし、浅川町の協同製油さんへ運ばれひまわり油となりました。ビン詰めされた油は再度福島市に運び、障がいを持つ仲間たちが働く「ベーシック憩」にてメッセージカードなどがつけられ、ひまわり油「みんなの手」が完成しました。

🌻ひまわり大使派遣🌻

全国のひまわりを栽培して下さっている皆様のもとへ感謝の気持ちを伝える、「ひまわり大使」。今年度も4件の団体の皆様のもとへ派遣いたしました！

8月4日から8月7日には岡山県の「笠岡市ひまわりプロジェクト」の皆さまへ、同じく8月4日から8月10日には京都府のご協力団体の皆さまへの「子どもひまわり大使島根県」を派遣しました。受入れ団体の皆様の優しさに触れ、大自然の中で思いっきり遊んだことで一段と成長して帰ってきたようです。また、事前に福島についての学習会を行い、自分たちが学んだ福島の今や復興について現地の皆さまへ伝えました。9月30日には山形県の「青空保育たけの子」の皆さんと「ベーシック憩」の皆さんが交流を行いました。たけの子の子ども達が出した野菜を使い、ピザ作り体験をさせていただきました。憩の皆さんが子ども達と触れ合う様子も見られました。そして10月16日には神奈川県「未来・連福プロジェクト」のもとへ同じくベーシック憩の代表者らが訪問しました。自分たちが作った製品を現地の方々に知っていただく機会をいただきました。



笠岡市ひまわりプロジェクト



京都府の皆さま



青空保育たけの子



未来・連福プロジェクト

四ひまわり感謝祭



ひまわりプロジェクトの1年間の集大成として開かれるひまわり感謝祭ですが、今年度は12月10日に福島市内のA・O・Zにて開催しました。「福島から繋ぐ人権 Part II」ではホームレス支援に尽力されてきたNPO 法人抱樸理事長の奥田知志さんをお招きし『いのちと向き合い生きる「助けて」といえる社会へ』というテーマでの基調講演を行いました。講演後は宮城県で障がい者支援の現場で活躍されているNPO 法人ポラリス代表理事の田口ひろみさんとシャローム福祉会の大竹理事長を交えて座談会を行いました。

命を大切に思い人を人として尊重し、互いを支え合うが社会の問題を根底から解決していくために必要不可欠であることが話されました。

別会場では子どもひまわり大使による交流の報告会が行われました。自分たちでまとめた模造紙を会場一面に貼り、現地で発表してきた福島の今・復興についての発表を再現しました。また、記念すべき第20回めの「共に生きる仲間たちのコンサート」では、子どもひまわり大使が笠岡や京都を訪問している時に応援に駆けつけてくれた「パーカッション・ユナイツ」の3人や、京都の協力団体のイベントの際にご縁をいただいた阿部ひろ江さんnをゲストとしてお迎えしました。



また会場には全国の栽培協力者の皆さまから寄せられた栽培報告が展示されました。この他にも「飯館村の今を考えるプログラム」や福島県内外の市民団体・NPOの活動展示や施設の製品展示即売会、シャロームの活動報告展示など盛りだくさんの内容で開催することができました。

近年のひまわりプロジェクトでは「人権」がキーワードになってきています。ひまわりという小さな命を介して繋がりをもち互いに支え合うことは、福島と協力者という関係の上だけでなく、栽培地域内でも行われているようです。ひまわりプロジェクトがより良い社会づくりのための種まきとなることを願っています。



ひまわりの種の送付先 まだまだ遅くありません！是非お送り下さい！

〒960-8141 福島県福島市渡利字鳥谷下 67-1 **ベーシック憩 宛**
(TEL : 024-529-6901)

ひまわりブログ

< URL <http://shalom-net.jp/himawari/> >

全国の栽培状況のご紹介やベーシック憩でのお仕事の様子など、ベーシック憩・まちなか夢工房の仲間たちと力を合わせて随時更新しております！

皆さんの活動をご紹介します！



ひまわり栽培等、皆さまのご活動についてのご報告を随時募集いたします！文章はもちろん、お写真やイラスト等もお待ちしております。お寄せいただいたご報告は、ホームページやひまわりブログ、ひまわり通信等でご紹介させていただきます。最下記のご連絡先まで送付ください。皆様からの沢山のご報告をお待ちしております！

メール配信ではひまわり通信をカラーでご覧いただけます！

ひまわり通信をメール配信にてご希望される方は、左記メールアドレス宛にお問い合わせください。バックナンバーのご送付も可能です。

〇連絡・お問い合わせ〇

電話・FAX : 024-563-1680

メールアドレス : yukari.k@nposhalom.net

編集 : NPO 法人シャロームひまわりプロジェクト担当 川島ゆかり

